

## Dell™ OpenManage™ ソフトウェアクイックインストールガイド


- [Dell システムの最大活用](#)
- [Dell OpenManage 定期購読サービスキット](#)
- [『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』のディレクトリと内容](#)
- [Systems Management Software の概要](#)
- [Dell Systems Build and Update Utility を使用したオペレーティングシステムのインストール](#)
- [管理下システムへの Systems Management Software のインストール](#)
- [管理ステーションへの Systems Management Software のインストール](#)
- [ドライバおよびユーティリティのアップデート](#)
- [セキュリティパッチとホットフィックス](#)
- [テクニカルサポートのご利用について](#)

『Dell OpenManage ソフトウェアクイックインストールガイド』は、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、日本語、簡体中国語で『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』からご利用いただけます。

### Dell システムの最大活用

システムをすぐに起動するには、付属の DVD をお使いください。一貫性と信頼性のある結果と、問題のないオペレーションを実現します。『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』は次の機能を提供します。

- オペレーティングシステムの円滑なインストール— わかりやすい順を追ったプロセスによって、Microsoft® Windows®, Red Hat® Enterprise Linux®, および SUSE® Linux Enterprise Server オペレーティングシステムのインストール時間が短縮されます。
- セットアップと設定 — Dell™ システムとそのソフトウェアの設定に必要なツールを提供します。これらのツールは、デル提供の RAID コントローラとネットワークアダプタを自動検出して設定します。
- ユーティリティ、ドライバ、診断 — Dell ソフトウェアのドライバと診断ディスクの作成や表示ができます。
- **Systems Management** — Dell OpenManage™ ソフトウェアアプリケーションをインストールして、システムの信頼性と可用性を最大化します。これらのアプリケーションは、システムをリモートからモニタ、診断、アップデートするために必要なツールを提供します。
- マニュアル — 使用可能なシステム、Systems Management Software、RAID コントローラ、周辺機器などのマニュアルに、対応言語で簡単にアクセスできます。

 **メモ** : Red Hat Enterprise Linux または SUSE Linux Enterprise Server オペレーティングシステムを実行しているシステムで文書を表示するには、『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』の <システムドライブ>\docs\<言語ディレクトリ>にある **index.htm** を起動してください。

[トップに戻る](#)

### Dell OpenManage 定期購読サービスキット

定期購読サービスに登録されたお客様は、Dell OpenManage 定期購読サービスキットとして、次の DVD 2 枚組をご利用いただけます。

- 『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』
- 『Dell Server Updates DVD』

『Dell Server Updates DVD』は、定期購読サービスに登録されていないお客様にはご利用いただけません。

[トップに戻る](#)

### 『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』のディレクトリと内容

『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』には以下のディレクトリがあります。

- <DVD root>

Dell Systems Build and Update Utility は、DVD のルートにあります。このユーティリティを使用することにより、システムファームウェアのアップデートやオペレーティングシステムのインストール、Server Update Utility のカスタマイズ、Server Update Utility を使用したシステムのアップデート、複数のシステムにおけるプレオペレーティングシステム環境でのファームウェアや BIOS のアップデート、およびシステムハードウェアの設定などが可能です。

- **SYSMGMT**

**SYSMGMT** ディレクトリには、**srvadmin** ディレクトリにある Dell OpenManage Server Administrator など Systems Management Software の製品が含まれています。また、Dell OpenManage IT Assistant (**ManagementStation** ディレクトリ)、Dell Remote Access Controller Tools (**ManagementStation** ディレクトリ)、Baseboard Management Controller Management Utility Console (BMC ユーティリティ) (**ManagementStation** ディレクトリ)、Active Directory Snap-in Utility (**ManagementStation** ディレクトリ) などを含む、すべての最新の

Dell システム管理コンソール製品が含まれています。

- docs

docs ディレクトリには、システムのマニュアル、Systems Management Software 製品、周辺機器、および RAID コントローラが含まれています。

- SERVICE

SERVICE ディレクトリは、ご使用のシステムの設定に必要なツール、および最新の診断と Dell 最適化ドライバを提供します。

どのディレクトリにも readme ファイルがあり、最新の製品情報を提供します。

システムアクセサリボックスの内容を、システムに添付される梱包内容明細書または送り状と照らし合わせてください。コンポーネントに不足や損傷があった場合は、送り状の日付から 30 日以内にデルまでお電話いただくと無償で交換いたします。詳細については、「[テクニカルサポートのご利用について](#)」を参照してください。


[トップに戻る](#)

## Systems Management Software の概要

Dell OpenManage Systems Management Software は、Dell システム用のアプリケーションプログラムのパッケージです。このソフトウェアを使用すると、モニタ、通知、リモートアクセスなどの機能を使ってシステムを管理できます。

Dell OpenManage ソフトウェア製品で管理する個々のシステムを『管理下システム』と呼びます。『Managed System』のアプリケーションには、Server Administrator および Remote Access Controller (RAC) ソフトウェアが含まれます。

『Management Station』は、中央から 1 台または複数台の『管理下システム』をリモートで管理するために使用できます。

 **メモ** : Dell OpenManage Array Manager Console (Management Station 用) は、以前の Dell OpenManage Management Station Software (Array Manager Console がインストールされている) が検知された場合にのみ、Windows で使用可能になります。アップグレードのみ可能です。

[表 1-1](#) は、Dell OpenManage 製品について説明しています。

表 1-1. Dell OpenManage Systems Management Software アプリケーション

機能	ソフトウェア製品	DVD の名前と DVD のパス	説明
サーバーの設定とオペレーションシステムのインストール	Dell Systems Build and Update Utility	『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』 DVD のルートディレクトリにあります。	このユーティリティは次の機能を提供します。 <ul style="list-style-type: none"><li>RAID コントローラとネットワークインターフェースを含む順を追ったシステム設定</li><li>Windows、Red Hat Enterprise Linux、SUSE Linux Enterprise Server オペレーティングシステム用のインストールサポート</li><li>Dell システム用の Dell 最適化デバイスドライバ</li></ul>
ローカルシステムの管理 (RAID の設定と管理を含む)	Server Administrator	『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』 <システムドライブ>\SYSMGMT\srvadmin ディレクトリにあります。	個々の Dell システムを一貫した方法で総合的にモニタ、設定、および管理する Dell システム用の管理ソリューションです。  Server Administrator は次の機能を提供しています。 <ul style="list-style-type: none"><li>セキュリティ管理</li><li>コマンドラインインタフェース (CLI)</li><li>広範囲のログ収集</li><li>ホストベース RAID サブシステムの設定と状態のレビューとレポート</li><li>ユーザーインターフェースに表示されたエラーとパフォーマンス詳細情報へのクイックアクセス</li><li>ローカル管理の許可とローカルシステムのリモート管理のサポート</li><li>システムのローカルに取り付けられた RAID および</li></ul>

			<p>非 RAID ディスクストレージの設定機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>内蔵グラフィカル表示によるストレージ管理情報</li> <li>監視下システムに接続しているローカルおよびリモートのストレージの状態</li> <li>SAS、SCSI、SATA、ATA のサポート（ファイバチャネルを除く）</li> <li>コントローラ BIOS ユーティリティを使わずに 1 つのグラフィカルインタフェース または CLI によって、対応する RAID / 非 RAID のコントローラとエンクロージャすべてのためにコントローラとエンクロージャの機能を実行する機能</li> <li>データ冗長性の設定、ホットスペアの割り当て、およびエラーのあるドライブの再構成によってデータを保護する機能</li> </ul>
ローカルおよびリモートシステム管理	RAC (CMC、iDRAC、DRAC 5、DRAC 4、DRAC III、DRAC III/XT、DRAC/MC、ERA、ERA/O、ERA/MC)	『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』 <システムドライブ>\SYSMGMT\ManagementStation\windows\ManagementStation ディレクトリにあります。Linux システムでは SYSMGMT/ManagementStation/linux/rac です。	<p>これらのハードウェアおよびソフトウェアソリューションは、次の機能を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>システムの不具合に対する警告メッセージを提供し、リモートシステム管理を可能にする</li> <li>総括的な Dell システムの可用性を向上させる</li> <li>作動不能システムにリモートアクセスを提供して、ローカルコンソールの完全制御を可能にする</li> <li>監視下システムのリモート管理（BIOS 設定、シャットダウン、起動、RAC セキュリティを含む）</li> </ul>
状態とその報告	IT Assistant	『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』 <システムドライブ>\SYSMGMT\ManagementStation\windows\ManagementStation ディレクトリにあります。	<p>Systems Management コンソールプログラム。通常 1 台の Management Station にインストールされ、すべての管理下システムの情報収集、および表示ができます。IT Assistant は次の機能を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ディスク、メモリ、電圧、ファン、温度状態のイベントを、電子メール、コンソール警告などでシステム管理者に通知するエラー監視機能</li> <li>サービスタグ番号、所有コスト情報、BIOS、マイクロプロセッサ、メモリの詳細などのインベントリと資産の報告</li> </ul>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>Server Administrator、Remote Access コンソール、Dell PowerConnect™ スイッチコンソール、デジタル KVM コンソール、プリンタコンソールなどのツールをデバイス指定のコンテキストで起動</li> </ul>
リモート管理	RAC Utility	『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』 <システムドライブ>\SYSMGMT\ManagementStation\windows\ManagementStation	<p>このソフトウェアソリューションは次の機能を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Dell システムの総括的な可</li> </ul>

		ディレクトリにあります。Linux システムでは <b>SYSMGMT/ManagementStation/linux/rac</b> です。	<p>用性を向上させる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>操作不可能なシステムへのリモートアクセスを提供し、ローカルコンソールの完全なコントロールを可能にする</li> <li>監視下システムのリモート管理 (BIOS 設定、シャットダウン、起動、RAC セキュリティを含む)</li> </ul>
リモート管理 (続き)	BMC Management Utility (BMU)	『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』 <システムドライブ>\SYSMGMT\ManagementStation\windows\ManagementStation ディレクトリにあります。Linux システムでは <b>SYSMGMT/ManagementStation/linux/bmc</b> です。	IPMI プロトコルを使って、ベースボード管理コントローラ (BMC) 搭載コンピュータのリモート管理と設定を提供します。
Dell 特定 Microsoft Active@ Directory オブジェクトの管理	Active Directory Snap-in Utility	『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』 <システムドライブ>\SYSMGMT\ManagementStation\windows\ManagementStation ディレクトリにあります。	Microsoft Active Directory への拡張スナップインを提供。これによって、Dell 特定 Active Directory オブジェクトを管理できるようになります。Dell 仕様のスキーマクラス定義およびそのインストールも、この DVD に含まれています。  Dell 専用のスキーマクラスが Active Directory スキーマに追加されているときにこのオプションを使用できます。
システムをアップデートするためのドライバの識別とインストール	System Software Extraction Utility	『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』 <b>SERVICE</b> ディレクトリにあります。	お使いのシステム向けに最新の Dell 最適化ドライバ、ユーティリティ、オペレーティングシステム別の診断を提供します。
Dell システムの正常性の診断	Dell Online Diagnostics	『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』 <b>SERVICE</b> ディレクトリにあります。	Dell システムの正常性を監視および診断するオペレーティングシステム別の診断を実行します。
ソフトウェアアップデート	Server Update Utility (SUU) および Dell Update Packages (DUP)	『Dell Server Updates DVD』 定期購読サービスキットの一部としてのみ送付	SUU と DUP を通して、ご使用のシステムのドライバ、ファームウェア、ソフトウェアの新しいバージョンを提供します。

[トップに戻る](#)

## Dell Systems Build and Update Utility を使用したオペレーティングシステムのインストール

オペレーティングシステムをインストール済みかどうかの確認は次の手順で行います。

キーボード、マウス、およびモニタの接続を確認してから、システムを起動します。

ソフトウェア使用許諾契約書を読み、その内容を承諾して処理を続けます。

ブート可能なドライブがない、またはオペレーティングシステムが見つからない旨のメッセージが表示された場合、そのシステムにはオペレーティングシステムがインストールされていません。『オペレーティングシステム CD』を用意して、次の手順から処理を続けます。

オペレーティングシステムをインストール済みの場合、この作業は不要です。システムに同梱されているオペレーティングシステムの「インストール手順」マニュアルを用意し、それに従ってインストール作業を実行します。

次の手順でシステムにオペレーティングシステムをインストールします。

『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』を挿入して、システムを再起動します。

システム起動時に以下のオプションを使用できます。

- **Dell Systems Build and Update Utility**


**Dell Systems Build and Update Utility** ホーム画面に移動します。

- 光メディア (DVD) の確認

DVD が正しく作成されていることを確認し、内容を検証します。


- 光メディア (DVD) からの起動をスキップ - ハードドライブから起動

ハードドライブから起動して、システムにオペレーティングシステムがインストールされていることを確認します。システムにオペレーティングシステムがインストールされていない場合は、DVD から起動します。

 **メモ**：10 秒以内にオプションを選択しないと、システムは自動的に DVD から起動します。

- DTK コマンドラインインタフェース (Linux)


Dell OpenManage Deployment Toolkit のコマンドラインインタフェースを起動します。


 **メモ**：このオプションは Linux システムでのみ使用できます。このオプションは、Dell PowerEdge™ SC システムでは使用できません。


□□□ Dell Systems Build and Update Utility ホームページで サーバー OS のインストール をクリックします。

□□□ 各手順に従って、ハードウェアの設定とオペレーティングシステムのインストールを行います。

RAID のインストールの詳細については、docs ディレクトリの「RAID 入門」を参照してください。

 **メモ**：『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』には、Dell OpenManage Systems Management ソフトウェアキットのバージョン 5.4 と Dell Systems Build and Update Utility のバージョン 1.0.3 が含まれます。また、DVD のルートには Dell Systems Build and Update Utility (バージョン 1.0) の ISO イメージと『Dell Systems Console and Agent CD (Dell OpenManage ソフトウェアバージョン 5.3.0.1)』が含まれています。これらの ISO イメージを使用して DVD ドライブのないシステム用に CD を作成することができます。ただし、x6xx および x7xx の Dell システムおよび Windows Server® 2008 オペレーティングシステムをサポートするために Dell Systems Build and Update Utility のバージョン 1.0.3 が必要な場合は、デルのサポートサイト [support.dell.com](http://support.dell.com) から ISO イメージをダウンロードできます。

 **メモ**：Dell Systems Build and Update Utility を使って対応オペレーティングシステムをインストールする場合、Dell Systems Build and Update Utility から関連する systems management software をハードドライブにコピーすることができます。さらに、Server Administrator のインストールと Server Administrator インストールファイルの削除アイコンをデスクトップに表示されます。これらのアイコンは、Windows 2000、Windows 2003、または Red Hat Enterprise Linux オペレーティングシステムを使用している場合にのみ作成されます。これらのアイコンは Windows Server 2008 および SUSE Linux Enterprise Server オペレーティングシステムでは使用できません。

 **メモ**：Server Administrator のインストールアイコンを使うと、DVD を使わずに Server Administrator をインストールできます。対応 Windows オペレーティングシステムを実行しているシステムでは、このアイコンをクリックすると、標準のインストールインタフェースが表示されます。対応 Red Hat Enterprise Linux オペレーティングシステムを実行しているシステムでは、このアイコンをクリックすると Server Administrator カスタムインストールスクリプトが実行されます。Server Administrator をインストールしない場合は、Server Administrator インストールファイルの削除アイコンをクリックすると、インストールファイルを削除できます。続行を許可すると、アイコンを含め、Server Administrator のすべてのファイルが削除されます。これらのアイコンは Windows Server 2008 および SUSE Linux Enterprise Server オペレーティングシステムでは使用できません。


 **メモ**：Windows オペレーティングシステムのインストールでは、4 GB 以上の物理メモリがインストールされている場合、ハードウェア設定によってはオペレーティングシステムのインストール後に追加手順を実行してすべてのメモリを活用できるようにする必要があります。物理アドレス拡張 (PAE) の詳細については、次を参照してください。


- [www.microsoft.com/windows2000/en/advanced/help/PAE\\_checklist.htm](http://www.microsoft.com/windows2000/en/advanced/help/PAE_checklist.htm)
- [www.microsoft.com/resources/documentation/windowsserv/2003/enterprise/proddocs/en-us/paex86\\_2.asp](http://www.microsoft.com/resources/documentation/windowsserv/2003/enterprise/proddocs/en-us/paex86_2.asp)
- [www.support.microsoft.com/default.aspx?scid=kb;en-us;283037](http://www.support.microsoft.com/default.aspx?scid=kb;en-us;283037)


[トップに戻る](#)


## 管理下システムへの Systems Management Software のインストール


セットアッププログラムには、標準セットアップ オプションと カスタムセットアップ オプションがあります。標準セットアップ オプション (推奨) では、システム管理に必要と検知されたソフトウェアコンポーネントがすべて自動的にインストールされます。カスタムセットアップ オプションでは、インストールするソフトウェアコンポーネントを自由に選択できます。このマニュアルの手順は 標準セットアップ オプションに基づいています。カスタムセットアップ オプションの詳細については、『Dell OpenManage インストールおよびセキュリティユーザーズガイド』を参照してください。

 **メモ**：Systems Management Software は、Dell PowerEdge SC システムではサポートされていません。現在サポートされているシステムのリストについては、docs ディレクトリにある『Dell ソフトウェアサポートマトリックス』またはデルのサポートウェブサイト [support.dell.com](http://support.dell.com) を参照してください。

 **注意**：Dell OpenManage Array Manager はサポートされなくなりました。Array Manager がインストールされているシステム (Dell OpenManage バージョン 4.3 またはそれ以降) をアップグレードすると、アップグレードプロセス中に Array Manager は削除されます。代わりに Server Administrator Storage Management Service を使用してください。

 **メモ**：カスタムインストールおよびその他の詳細については、『インストールとセキュリティユーザーズガイド』を参照してください。Management Station と Managed System Software は、同じディレクトリにも異なるディレクトリにもインストールでき、インストールする先のディレクトリを選択できます。

 **メモ** : Systems Management Software の 4.2 またはそれ以前のバージョン (>=3.0) がインストールされている場合、バージョン 5.4 に直接アップグレードすることはできません。 以前の設定を維持するためには、まずバージョン 4.3 にアップグレードしてから、さらに最新バージョン 5.4 にアップグレードして、最新のソフトウェアアップデートを行います。 バージョン 4.3 は、デルのサポートウェブサイト ([support.dell.com](http://support.dell.com)) で入手できます。

 **メモ** : 管理下システムに Managed System Software をインストールする前に、オペレーティングシステムのメディアを使って SNMP エージェントをインストールします。

## 対応 Microsoft Windows オペレーティングシステムへの Managed System Software のインストール

システム管理者特権で対応 Windows オペレーティングシステムを実行しているシステムにログインし、Managed System のコンポーネントをそのシステムにインストールします。

システムにサポートされているブラウザがインストールされていることを確認します。

RAID コントローラがインストールされているシステムにストレージ管理機能をインストールする場合は、各 RAID コントローラ用にデバイスドライバがインストールされているか確認してください。

デバイスドライバは **SERVICE** ディレクトリにあります。 デバイスドライバを確認するには、Windows で **マイ コンピュータ** を右クリックし、**管理** を選択して **デバイスマネージャ** をクリックします。

『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』を DVD ドライブに挿入します。 .

自動的にセットアッププログラムが起動します。 起動しない場合は、**スタート** ボタン、**実行** の順にクリックし、**x:\autorun.exe** と入力します (x はDVD ドライブのドライブ名) 。

**Dell OpenManage** インストール オートランメニューが表示されます。

**Dell OpenManage Server Administrator** オプションを選択して **インストール** をクリックします。

**Dell OpenManage Server Administrator** 必要要件ステータス画面が表示され、管理下システムの必要要件の確認が実行されます。 該当する情報、警告、またはエラーメッセージがあれば表示されます。 すべてのエラーと警告状況を解決します。

**インストール**、**変更**、**修正** または **Server Administrator** を削除 ボタンをクリックします。

ようこそ 画面の 次へ をクリックします。

使用許諾契約に同意して 次へ をクリックします。

標準 を選択して 次へ をクリックします。

**インストール** をクリックしてインストールプロセスを続行します。

セットアッププログラムによって、ハードウェアにすべての Managed System Software が自動的にインストールされます。

インストールが完了したら、**完了** をクリックし、指示が表示された場合はソフトウェアを使用する前にシステムを再起動してください。

## 対応 Red Hat Enterprise Linux オペレーティングシステムまたは SUSE Linux Enterprise Server オペレーティングシステム向け Managed System Software のインストール

Managed System のコンポーネントをインストールしたい、対応 Red Hat Enterprise Linux または SUSE Linux Enterprise Server オペレーティングシステムを実行しているシステムに **root** としてログインします。

『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』を DVD ドライブに挿入します。 .

必要な場合は、**mount** コマンドまたは 類似コマンドを使って **DVD** を希望する場所にマウントします。

 **メモ** : Red Hat Enterprise Linux 5 オペレーティングシステムでは、DVD は **-noexec** マウントオプションで自動的にマウントされます。 このオプションでは **DVD** から実行ファイルを実行できません。 **DVD-ROM** を手動でマウントして実行ファイルを実行する必要があります。


**SYSMGMT/srvadmin/linux/supportscripts** ディレクトリに移動します。 次のような **srvadmin-install.sh** スクリプトを実行します。

```
sh srvadmin-install.sh --express
```

または


```
sh srvadmin-install.sh -x
```

このスクリプトはシステム構成に合った標準ソフトウェアパッケージをインストールします。

 **メモ** : RPM インストールの出力をログするには、上記のシェルスクリプトに **2>&1 | tee -a /var/log/srvadmin.log** を追加します。 この結果、コマンドは次のようになります。  

```
sh srvadmin-install.sh 2>&1|tee -a /var/log/srvadmin.log
```

**sh srvadmin-services.sh start** コマンドで **Server Administrator** サービスを開始します。

 **メモ**：『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』には、Dell OpenManage Systems Management ソフトウェアキットのバージョン 5.4 と Dell Systems Build and Update Utility のバージョン 1.0.3 が含まれます。また、DVD のルートには Dell Systems Build and Update Utility (バージョン 1.0) の ISO イメージと『Dell Systems Console and Agent CD (Dell OpenManage ソフトウェアバージョン 5.3.0.1)』が含まれています。Dell OpenManage Server Administrator バージョン 5.4 のウェブパッケージおよび Dell OpenManage Management Station Software は、デルのサポートサイト [support.dell.com](http://support.dell.com) からダウンロードできます。これらのウェブパッケージの内容は、DVD ドライブのないシステム用に CD または USB キーに転送できます。


## VMware ESX サーバーソフトウェア上での Dell OpenManage の使い方

Dell OpenManage を VMware® ESX Server™ ソフトウェアでインストールするには、特別の手順が必要です。この特別手順は Dell OpenManage のバージョンと ESX Server のバージョンによって異なり、サポートされるのは両バージョンの限られた組み合わせに限りです。詳細については、[www.dell.com/vmware](http://www.dell.com/vmware) のリソースセンターにある VMware の『Systems Compatibility Guide (システム互換性ガイド)』および VMware の『ESX Server Deployment Guide (ESX Server 導入ガイド)』を参照してください。Dell OpenManage の対応バージョンをインストールする手順は『ESX Server Deployment Guide (ESX Server 導入ガイド)』にあります。

[トップに戻る](#)


## 管理ステーションへの Systems Management Software のインストール


標準インストールでは、IT Assistant、DRAC ツール、BMC がインストールされます。インストールするソフトウェアコンポーネントを選択したり、または Active Directory Snap-in Utility などその他の機能をインストールしたりする場合は、『インストールとセキュリティユーザーズガイド』の「カスタムインストール」セクションを参照してください。


 **メモ**：Management Station Managed System Software は、同じディレクトリにも異なるディレクトリにもインストールでき、インストールする先のディレクトリを選択できます。

 **メモ**：Red Hat Enterprise Linux と SUSE Linux Enterprise Server オペレーティングシステムでは、DRAC ツールと BMU のみサポートされています。

## Microsoft Windows オペレーティングシステムへの Management Station Software のインストール

 **メモ**：Windows Server 2003 Standard と Windows Server 2003 Enterprise Edition の x64 エディションでは、IT Assistant は対応機能ではありません。

 **メモ**：IT Assistant のインストールは、バージョン 4.3 以前の Systems Management Software を搭載したシステムではサポートされていません。システムに Systems Management Software の 4.2 またはそれ以前のバージョン (>=3.0) がインストールされている場合、直接バージョン 5.4 にアップグレードできません。以前の設定を維持するためには、まずバージョン 4.3 にアップグレードしてから、バージョン 5.4 にアップグレードして、最新のソフトウェアアップデートを行います。バージョン 4.3 は、デルのサポートウェブサイト ([support.dell.com](http://support.dell.com)) で入手できます。

 **メモ**：システムに対応データベースがない場合、IT Assistant 8.x およびそれ以降の新規のインストールでは Microsoft SQL Server 2005 Express Edition をインストールするように求められます。SQL Server 2005 Express Edition は、Management Station Software をインストールする前にインストールできます。ただし、Microsoft SQL Server 2000 Desktop Engine (MSDE 2000) または SQL Server 2000 がすでにシステムにインストールされている場合、IT Assistant はこれらで機能します。IT Assistant 7.x x を 8 以降にアップグレードする場合、既存の MSDE 2000 または SQL Server 2000 を使用できます。詳細は、『IT Assistant ユーザーズガイド』を参照してください。

管理ステーションにアプリケーションをインストールするには、次の手順を実行してください。

□□□ Management Station Applications をインストールする Windows システムにシステム管理者の権限でログインします。


□□□ 『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』を DVD ドライブに挿入します。 .

スタート ボタン、実行の順にクリックし、`x:\autorun.exe` と入力します (x は DVD ドライブのドライブ名)。

**Dell OpenManage** インストール オートランメニューが表示されます。

□□□ **Dell OpenManage Management Station** オプションを選択して **インストール** をクリックします。

**Dell OpenManage Management Station** 必要要件ステータス画面が表示され、Management Station の必要要件の確認が実行されます。該当する情報、警告、またはエラーメッセージがあれば表示されます。すべてのエラーと警告状況を解決します。

 **メモ**：対応データベースがない場合、必要要件チェッカーは SQL Server 2005 Express Edition をインストールするためのリンクを提供します。データベースをインストールするには、そのリンクをクリックしてください。データベースをインストールしないで先に進むと、IT Assistant はインストールされません。

□□□ **インストール**、**編集**、**修正**、または **Management Station** の削除 ボタンをクリックします。

Microsoft Windows インストーラが起動して、ようこそ 画面が表示されます。

□□□ **次へ** をクリックします。

使用許諾契約 画面が表示されます。

同意する を選択して 次へ をクリックします。

セットアップの種類 画面が表示されます。

標準設 を選択して 次へ をクリックします。

インストールの準備完了 画面が表示されます。

インストール をクリックして選択した機能を受け入れ、インストールを開始します。

**Dell OpenManage Management Station** のインストール 画面が開きます。メッセージが表示され、インストールしているソフトウェアコンポーネントの状態と進行状況が表示されます。

選択したコンポーネントがインストールされると、インストールウィザードの完了 ダイアログボックスが表示されます。

終了 をクリックして **Dell OpenManage Management Station** のインストールを終了します。

## 対応 Red Hat Enterprise Linux オペレーティングシステムまたは SUSE Linux Enterprise Server オペレーティングシステム向け Management Station Software のインストール

対応 Red Hat Enterprise Linux または SUSE Linux Enterprise Server オペレーティングシステムを実行している Management Station では、Management Station Software パッケージの BMU と RAC コンポーネントを使用できます。

Management Station に BMU をインストールする場合、以下の手順でインストールプログラムを起動してください。

Management Station のコンポーネントをインストールする Windows システムに root でログインします。

必要な場合は、mount コマンドまたは 類似コマンドを使って DVD を希望する場所にマウントします。

 **メモ**：Red Hat Enterprise Linux 5 オペレーティングシステムでは、DVD は `-noexec` マウントオプションで自動的にマウントされます。このオプションでは DVD から実行ファイルを実行できません。DVD-ROM を手動でマウントして 実行ファイルを実行する必要があります。

**SYSMGMT/ManagementStation/linux/bmc** ディレクトリに移動し、実行されているオペレーティングシステム向けの RPM コマンドを使って BMC ソフトウェアをインストールします。

- Red Hat Enterprise Linux を実行しているシステムでは、次のコマンドを使用してください。  
`rpm -ivh osabmcutil*-RHEL-*.rpm`
- SUSE Linux Enterprise Server を実行しているシステムでは、次のコマンドを使用してください。  
`rpm -ivh osabmcutil*-SUSE-*.rpm`

ipmitool BMC 管理ユーティリティをインストールする場合は、お使いのオペレーティングシステムに対応する **SYSMGMT/ManagementStation/linux/bmc/ipmitool** の下のオペレーティングシステムのサブディレクトリにナビゲートし、`rpm -ivh *.rpm` コマンドを実行してください。


RAC Management Station のコンポーネントをインストールする場合、以下の手順で インストールプログラムを起動してください。

Management Station のコンポーネントをインストールする Windows システムにroot 権限でログインします。

必要な場合は、mount コマンドまたは 類似コマンドを使って DVD を希望する場所にマウントします。

 **メモ**：Red Hat Enterprise Linux 5 オペレーティングシステムでは、DVD は `-noexec` マウントオプションで自動的にマウントされます。このオプションでは DVD から実行ファイルを実行できません。DVD-ROM を手動でマウントして 実行ファイルを実行する必要があります。

**SYSMGMT/ManagementStation/linux/rac** ディレクトリ に移動し、`rpm -ivh *.rpm` コマンドを実行します。

 **メモ**：『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』には、Dell OpenManage Systems Management ソフトウェアキットのバージョン 5.4 と Dell Systems Build and Update Utility のバージョン 1.0.3 が含まれます。また、DVD のルートには Dell Systems Build and Update Utility (バージョン 1.0) の ISO イメージと『Dell Systems Console and Agent CD (Dell OpenManage ソフトウェアバージョン 5.3.0.1)』が含まれています。Dell OpenManage Server Administrator バージョン 5.4 のウェブパッケージおよび Dell OpenManage Management Station Software は、デルのサポートサイト [support.dell.com](http://support.dell.com) からダウンロードできます。これらのウェブパッケージの内容は、DVD ドライブのないシステム用に CD または USB キーに転送できます。

[トップに戻る](#)

## ドライバおよびユーティリティのアップデート

DVD 内の **SERVICE** ディレクトリには、システムのアップデートに使用するデバイスドライバとシステムユーティリティが含まれています。ドライバとユーティリティを使用するには、ディスクがシステムハードドライブにコピーする必要があります。



ドライバや Dell OpenManager アプリケーションなどの最新の製品情報はデルのサポートウェブサイト [support.dell.com](http://support.dell.com) からダウンロードできます。

 **メモ**：Red Hat Enterprise Linux または SUSE Linux Enterprise Server を実行しているシステムのドライバを解凍するには、Windows を実行しているシステムでこの DVD を使用して、選択したファイルを最終的な送信先システムにコピーするか共有する必要があります。

□□□ スタート ボタン、ファイル名を指定して実行 の順にクリックし、`x:\SERVICE\setup.exe` と入力します (x は DVD ドライブのドライブ名)。

□□□ システムを選択し、ドライバ / ユーティリティのセットを選択 から、アップデートするファイルセットを選択して 続行 をクリックします。

□□□ ドライバおよびユーティリティのページ から、デバイス名のリンクをクリックしてアップデートするユーティリティやドライバのファイルを選択します。

システムがファイルを保存する場所をプロンプトします。ファイルは圧縮フォーマットで配信されます。ファームウェアファイルの場合は通常、解凍用のディスクセットが必要です。

□□□ ファイルを解凍します。

ドライバおよび Dell OpenManage アプリケーションのバージョンに関する詳細については、**docs** ディレクトリにある『Dell OpenManage Server Administrator 互換性ガイド』または『Dell ソフトウェアサポートマトリックス』を参照してください。


## システムコンポーネントのステータスを表示してソフトウェアアップデートを適用する

『Dell Server Updates DVD』は定期登録キットの一部としてのみ送付され、SUU と DUP を通してドライバ、ファームウェア、ソフトウェアの新しいバージョンが提供します。


□□□ Management Station Applications をインストールする Windows システムにシステム管理者の権限でログインします。

□□□ 対応している Windows、Red Hat Enterprise Linux または SUSE Linux Enterprise Server オペレーティングシステムのいずれかを実行しているシステムの DVD ドライブに、『Dell Server Updates DVD』を挿入します。

□□□ SUU は自動的に起動します。起動しない場合は、スタート ボタンをクリックして ファイル名を指定して実行 をクリックし、`cmd`と入力して、**Enter** を押します。コマンドプロンプトが表示されたら、ディレクトリを DVD ドライブの `root` にします。`suu -g` (グラフィック モード用) または `suu -h` (ヘルプオプションの表示用) と入力します。

 **メモ**：Red Hat Enterprise Linux または SUSE Linux Enterprise Server オペレーティングシステムでは、X Window システムの `-g` (グラフィカルモード) オプションのみが使用できます。


□□□ GUI の初期化に失敗した場合は、OpenIPMI ドライバの最新バージョンをインストールしてください。`suu -g -installIPMI` と入力して、OpenIPMI ドライバの最新バージョンをインストールします。

 **メモ**：Server Administrator の Server Administrator Instrumentation Service で IPMI ベースの情報と機能を提供するには OpenIPMI デバイスドライバの古いバージョンが必要です。必要な古いバージョンはオペレーティングシステムによって異なります。詳細は、『インストールとセキュリティユーザズガイド』を参照してください。

□□□ GUI のリポジトリの比較を表示するには、ツリーの左側に表示されたシステムのホスト名をクリックします。SUU は、お使いのシステムにインストールされているものとリポジトリにあるコンポーネントのバージョンを比較します。システム上のすべてのコンポーネントが SUU リポジトリのバージョンと同じ場合は、緑色のチェックマークのアイコンが表示されます。システム上に古いバージョンのコンポーネントがあり、SUU を使用してアップグレードが可能な場合は緑の上向き矢印のアイコンが表示されます。アップデート可能なコンポーネントが検出されると、画面右上の端にあるアップデート ボタン が有効になります。

□□□ アップデート をクリックすると、お使いのシステム用に一覧表示されているすべてのアップデートが適用されます。アップデートは個別に選択できません。SUU は、一覧表示されたコンポーネントをアップデートするかを確認するダイアログボックスを表示します。はい をクリックして続行します。

□□□ アップデート成功 ウィンドウが表示されて、SUU および DUP が正常にアップデートされたことが確認できます。システムの再起動してアップデートを完了するよう指示される場合もあります。

 **メモ**：SUU でアップデート をクリックすると、SUU はお使いのシステムに該当する DUP を自動的にインストールします。

詳細は、『Dell OpenManage Server Update Utility ユーザズガイド』を参照してください。

[トップに戻る](#)

## セキュリティパッチとホットフィックス

インストール完了後すぐに、お使いのオペレーションシステム用の最新セキュリティパッチ、ホットフィックス、サービス、サポートパックなどをダウンロードしてインストールすることをお勧めします。各オペレーションシステム用のダウンロードは、[www.microsoft.com](http://www.microsoft.com)、[www.redhat.com](http://www.redhat.com)、または [www.novell.com](http://www.novell.com) から入手できます。

[トップに戻る](#)

## テクニカルサポートのご利用について

デルのテクニカルサポートにお問い合わせになる前に、デルのサポートウェブサイト [support.dell.com](http://support.dell.com) を参照してください。サポートに関する詳しい情報は、システムに付属の『ハードウェアオーナーズマニュアル』の「困ったときは」で、国や地域別の電話番号、ファックス、インターネットを利用してのデルへの問い合わせ方法を参照してください。

Antes de entrar em contato com a Dell para obter assistência técnica, consulte o site de suporte na Web: [support.dell.com](http://support.dell.com). Você precisará do número da sua etiqueta de serviço para identificação de seu equipamento. Caso necessite de suporte técnico adicional, é fornecida assistência técnica para hardware ao proprietário original do equipamento. Esse serviço está disponível de segunda a sexta-feira, das 7 às 19:00h, em português. Telefone: 0800-90-3355.

Dell エンタープライズトレーニングまたは認定については、[www.dell.com/training](http://www.dell.com/training) を参照してください。このサービスは地域によっては提供されていない場合があります。

[トップに戻る](#)

---

このマニュアルに記載される内容は予告なしに変更される場合があります。

©2008 Dell Inc. All rights reserved.

Dell Inc の書面による許可なしには、いかなる方法においても、このマニュアルの複写、転写を禁じます。

このガイドで使用されている商標：Dell、DELL ロゴ、OpenManage、PowerEdge、および PowerConnect は、Dell Inc. の商標です。Microsoft、Windows、Windows Server、Active Directory は米国および / またはその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。Red Hat および Red Hat Enterprise Linux は Red Hat, Inc. の登録商標です。SUSE は米国およびその他の国における Novell Inc. の登録商標です。VMware は VMware, Inc. の登録商標で、ESX Server は同社の商標です。

商標または製品の権利を主張する事業体を表すためにその他の商標および社名が使用されていることがあります。これらの商標や会社名は Dell Inc. に所属するものではありません。

2008 年 1 月 P/N J651C Rev. A00